

世古やすひでだより



発行責任者 烏羽市議会議員 世古やすひで 烏羽市国崎町319 ☎ 0599-33-6561



令和6年3月6日の本会議で「南鳥羽地域の観光振興策について」一般質問をしました。烏羽市の観光客の入り込み状況はまだ、コロナ禍前には届いていない。市内の宿泊事業所の約60%が南鳥羽地域にあります。小規模事業者が多く烏羽市の観光を推進していく上で大変重要なと考え質問しました。

①烏羽市の観光基本計画において、南鳥羽地域はどういう位置づけか。

観光商工課長 南鳥羽地域

が持つ魅力である「海女文化」「自然景観」「食」などに関する施策については日々位置づけをしております。(絶景の春雨公園)

②海女文化を活用した地域活性化策について、どのような事業を推進してきましたか。

観光商工課長 海女のまつりのイメージ作り(海女祭)

③海女さんをテーマにしたツアーを組めませんか。

観光商工課長 旅行会社にツアーサービスとしていたくとも努めてまいりたいと思います。

④観光スポットである相模春雨公園に町内会から要望のあるトイレ設置については、災害時にも活用できるトラックタイプのトイレトレーラーを導入してはどうですか。

市長 トイレラントは組み立てが不要であることや、衛生面に優れているなど、一定の効果性は認められる一方で、車両の購入・維持にかかる費用が高額となることや、

⑤旧鏡浦小学校と中学校の跡地を有効活用して、ペゴニアの花園など観光施設を誘致しては、

これまで市民や観光客からお話を聞くなかつたバルビルを始め駅前の周辺整備がようやく動き出します。

いいね!
①鳥羽駅周辺エリア再生
事業 5067万9千円
1463万9千円

②地域活性化事業
985万円
502万9千円

③建物耐震化促進事業
昭和56年5月以前に建築した不適住宅に対し取り壊しの費用を補助します。

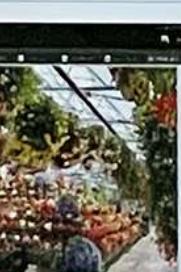
④海女教育推進事業
中学生がパラオ共和国を訪問し、海洋教育に関する課題を共有しグローバルな視点で学ぶ機会を創出します。市内中学生が8月に訪問します。また市政70周年記念事業で

観光基本計画において南鳥羽地域の位置づけは? 「観光商工課長「海女文化」「自然景観」「食」の施策に位置づけをしております

能登半島地震における事例のように、汲み取りが追いつかず使用できなくなることも想定されるなど、課題もあると認識をしております。ご提案につきましては、難しいのではないかと思っております。

所感

当たっては総務省の「急減災・防災事業債」が緊急減災・防災事業債 全額当てられます。その中の70%が特別交付税で国から鳥羽市に交付されます。残りの30%の費用はふるさと納税やクラウドファンディングで集める自治体があります。今後の課題としては、ただきたいと要望です。



富士見市のベニシア花園

⑤鳥羽駅周辺エリア再生事業 5067万9千円
本市の玄関口に位置し観光交流機能・交通機能などになっている鳥羽駅周辺エリアのまちづくりの意向を示す提案書(ヒアリング)を提出します。

⑥南鳥羽地域の今後の活性化策をお聞きします。
市長 南鳥羽地域の魅力は、尖った魅力であると思います。海女文化以外にも本当にたくさんのネタが転がっています。「防災の石碑巡り」で、今浦の大江寺や本浦の清石庵。国崎の常福寺には、500年前の地震津波があつて、海岸のところにあった集落は、日本で最初の集団移転だといふ説もあるくらい面白ですが、の、非常にいいツアーになると思います。